

まず初めに、年金についてお話をします。このごろ、テレビなどを見ていると、年金の

問題がよく取り上げられています。それだけ国民の関心が高いということがわかるのであります。

私は、なぜこんなに注目されているのかということについて考えました。そこで

気がついたのは、年金が将来どうなるのだろうかという不安を持つ人が多いことである。

これは、若い人ほどそういう不安が大きいように思われます。年金というのは若い世代がお金を出して

お年寄りの生活を支える制度であります。ところが、高齢化が進んでまいりまして、そのようなやり方では

難しくなっているわけでありまして。さらに若い人たちは、自分が払った分よりも将来もらう方が少ないのではないかと心配しています。

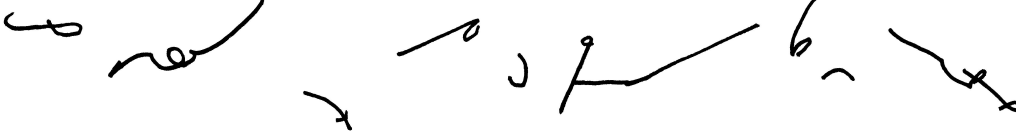
それならば貯金をした方がいいと考える人さえるのであります。私も今は支える側の立場であります。

やはり自分が得をするのか損をするのかということを考えます。しかしながら、先ほど言いましたような

助け合いという面があることも頭にいれながら、年金の将来につきましてもっと真剣に



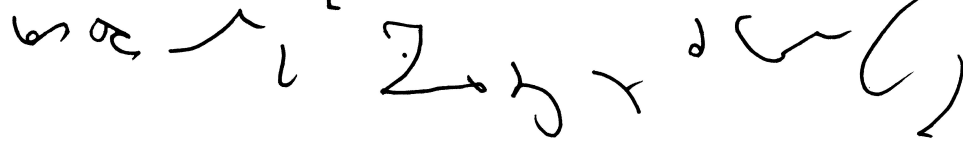
考えていかなければならないと思うのであります。それでは次に歯の健康についてお話をします。年をとっても



自分の歯で食事を楽しみたいという希望は、だれもが持っていると思います。ある本によりますと、物をかむときには



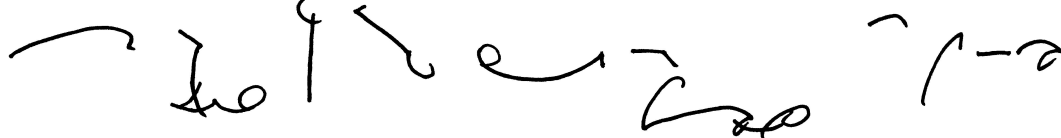
自分の体重と同じくらいの力がかかることもあるそうであります。それほど歯は丈夫なわけでありまして。ところが、



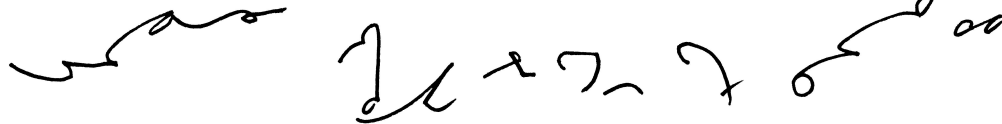
一本でもなくなりますと、その力はたちまち弱くなるということでありまして。そうなりますと、まず、かたい



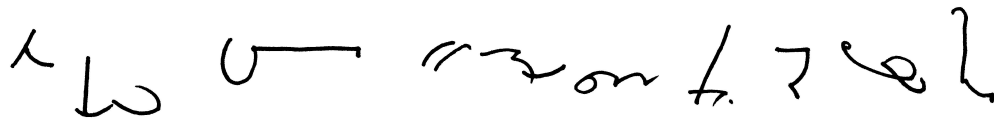
物が食べられなくなります。したがって、食事の内容が偏ったものになっていきます。また、よくかまずに



飲み込むようになりますから、胃腸にも大きな負担がかかります。そうすると、栄養を十分に



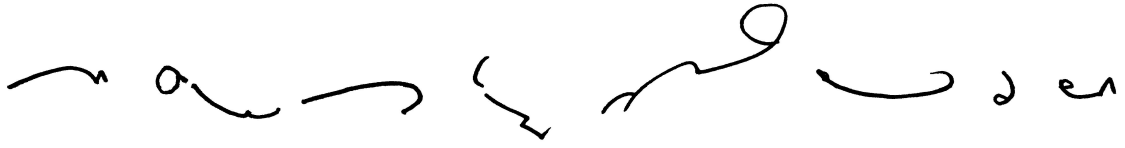
吸収できなくなるのであります。そういうことがいろいろ重なってまいりますと、結果として、体全体の調子が



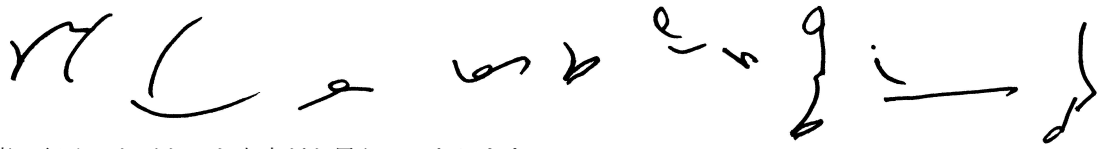
悪くなるということにもなるわけでありまして。そのようなことを考えますと、歯というのは健康に暮らしていく上で



最も大切なものの一つだと言えます。人間の歯は、何度も



生えかわるわけではありません。ですから、自分の歯を失わないためには、手入れをしっかりとすることと、定期的に



歯医者に行くことがとても大事だと思うのであります。

